

平成25年度 ごみ減量・もったいないねット山形 総会

日時：平成25年5月30日（木）
午後1時30分～午後4時
会場：山形市役所1階大会議室



(ごみ減量すすむくん・かなえちゃん“かるた”から)

次 第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 市長挨拶
- 4 議長選出
- 5 議 事
 - 第1号議案 平成24年度事業報告及び収支決算報告について
監査報告
 - 第2号議案 平成25年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 6 情報交換
 - テーマ：「みんなで目指そう！日本一！！」（仮題）
～”ごみゼロやまがた”を目指して～
 - 講 師：株式会社ドンドンアップ[本会会員]
代表取締役 岡本 あきふみ 昭史さん
- 7 閉 会

平成 24 年度役員

(平成 24 年 5 月 30 日選任)

会 長	副会長	幹 事	監 事
金 澤 和 子	長 瀬 洋 子 熊 谷 信 一	鹿 野 順 子 齋 藤 淳 男 鈴 木 隆 男 中 村 明 千 郎 村 中 秀 郎	渡 辺 明 横 沢 正 巳

会員数

時点	個 人	団 体	事業者	計
設立総会時	35人	14団体	13事業者	62
H24. 4. 30	292人	35団体	149事業者	476
H25. 4. 30	405人	39団体	163事業者	607

平成 24 年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	中 村 明 千	田 苗 重 樹 早 坂 恵 美 子
5 R 情 報 発 信 部 会	鈴 木 隆 男	上 野 清 子 長 田 栄 一
ごみ減量学習部会	齋 藤 淳	佐 藤 弘 子 長 岡 貴 道
広 報 部 会	村 中 秀 郎	伊 藤 美 代 子 荒 井 安 男
ごみ減量アドバイザー部会	鹿 野 順 子	齋 藤 正 凱 鈴 木 淳 子

循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰受賞

このたび市民・事業者・行政が連携した5Rの推進活動が、循環型社会形成に寄与したとして環境大臣表彰の栄に浴され、今般東京で受賞してまいりました。



平成24年10月15日
循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰式
全国都市会館（東京都千代田区）にて



平成24年度事業報告（案）

1 総会・役員会

項目	区分	開催日	内容
総会		5月30日	議案審議、情報交換「震災復興から見た自動車リサイクルについて」
第1回役員会		4月18日	総会議案の協議、総会、情報交換会の進め方について
第2回役員会		5月30日	部会長の選任及び部会の進め方等について
第3回役員会	拡大	8月10日	各部会体制及び部会活動計画について
第4回役員会		11月27日	会全般及び部会活動の進捗状況について
第5回役員会	拡大	1月28日	平成24年度予算執行状況及び見込み、新年度事業について



(総会)



(役員会)

2 主な事業

項目	開催日	摘要
ごみ減量もったいないキャンペーン [イオン山形北店(本会会員)]	6月28日	共催：山形市 食品トレーリサイクルキャンペーン
啓発品寄附受入式 [ホテルイーストワン]	8月10日	山形環境保全協同組合[本会会員]より、スタッフ活動用Tシャツ100枚寄附、本会より感謝状を贈呈
広報やまがた掲載 (山形市発行)	9月15日 1月15日	特集記事：ごみ減量推進アドバイザー派遣事業紹介 特集記事：ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介
やまがた環境展2012参加 [山形国際交流プラザ]	10月27日 ～28日	主催：やまがた環境展2012実行委員会、ブース出展、パネル展示、ワークショップ、分別クイズ実施
第5回やまがた市民活動 まつり参加 [霞城セントラル1階]	2月17日	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介、分別クイズ 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会[本会会員] 共催：山形市、市民活動支援センター[本会会員]
第4回ごみ減量すすむくん・ かなえちゃんかるた大会 [市総合スポーツセンター武道場]	2月23日	主催：山形中央[本会会員]・山形センチュリー、両ライオンズクラブ 共催：本会、NPO法人まちづくり山形 後援：山形市、山形市教育委員会
山形市市政広報番組 「市政の目(YBC)」放映	3月9日	ごみ減量・もったいないねット活動紹介
ラジオ広報出演 [ラジオモンスター(本会会員)]	毎週水曜	山形コミュニティー放送、市環境部番組枠「山形エコシティ」に各部会で出演、計15回



(スタッフ用Tシャツの贈呈式)



(第5回市民活動まつり、クイズ体験)

3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となり、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物エコフレンド部会 企画会議：4回

雑がみ回収や、店頭回収の取組み、簡易包装の推進について、消費者・事業者・行政が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指し、雑がみ回収や食品トレーリサイクルキャンペーン、簡易包装キャンペーンに取り組みました。また、山形市主催の消費者・事業者・行政3者によるごみ減量情報交換会に参加し、消費者の立場からの意見・要望等をお伝えしました。

項目	期 日	摘 要
① ごみ減量ロビー展へ参加	5月30日 ～6月5日	主催：山形市 会場：山形市役所1階エントランスホール
② 食品トレーリサイクル キャンペーン	6月19日 ～30日	食品トレー、透明容器の店頭回収利用 呼びかけ ヤマザリ、ヨークハニマル、ショッピングセンター吉田、 マックスバリュ、おーばん、イオン、生協、 元気市場、びつくり市 計9回
③ 雑がみリサイクル・簡易 包装推進キャンペーン	10月6日 ～19日	事業者・山消連・山形市との連携 十字屋、イオン、ショッピングセンター吉田、 ヨークハニマル、びつくり市 計5回
④ 店舗調査	12月13日 ～14日	店頭回収、容器包装の使用状況につ いての調査 ヤマザリ、イオン、元気市場、マックスバリュ 計4店舗
⑤ ごみ減量・資源化に向けた 会議への参加	9月11日 2月19日	スーパー、百貨店、市民団体・山形市 による情報交換会 計2回

【延べ 106名スタッフ協力】



(企画会議)



(イオンイエローシートキャンペーン、
[雑がみキャンペーン] イオン北店)



(食品トレーリサイクルキャンペーン、
おーばん嶋店)



(小売店店舗調査、マックスバリュ駅西口店)

(2) 5R 情報発信部会 企画会議：4回

昨年度、事業系ごみの減量を目的に作製した「もったいないリーフレット」に、リペア、リユースショップ情報を追加し、「もったいないマップ Ver. 3」を作成した。作成にあたり、スタッフ自ら取材を行い、取材を通し、多くの事業者の皆様にご入会いただきました。

今後、会員企業他、大規模事業所等へのマップの配布を通し、幅広い情報の発信と活用を図ってまいります。

(総会時 154 事業者→平成25年4月末現在 163 事業者)

項目	期 日	摘 要
①入会案内パンフレット作成	5月	デザイン：山形デザイン専門学校（本会会員） 増刷 3,000部
②「もったいないマップ Ver. 3」作成取材	11月13日 ～16日	マップ作成に向けた訪問取材（4日間）
③「もったいないマップ Ver. 3」作成	7月～3月	事業系のごみ減量等を目的にもったいないマップ Ver. 3を作成。4,000部作成
④「もったいないマップ Ver. 3」配布・活用	3月～	情報誌への折込み、他大規模事業所、商工会議所・青年会議所等へ配布予定

【延べ 38名スタッフ協力】



(企画会議)



(取材風景)



(取材風景)



(もったいないマップバージョン3)

(3) ごみ減量学習部会 企画会議：5回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を広めるため、学習会を実施しました。各回とも多数の参加があり、たくさんの個人の方々にご入会いただきました。

項目	期 日	摘 要
①ごみ減量学習会	7月13日	参加者数：45名 「落ち葉と生ごみを利用した堆肥作り学習会」
	7月14日	参加者数：40名 「コンポスト容器の活用術学習会」
②リサイクルツアー	10月16日	参加者数：62人 ㈱エフピコ山形選別センター、クリーンピア共立
③リサイクル体験教室	12月4日	参加者数：42人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 副部会長 鈴木 淳子さん ほか2名
	12月6日	参加者数：40人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 副部会長 鈴木 淳子さん ほか2名

【延べ 155名スタッフ協力】



(企画会議)



(生ごみ肥料の学習会、
コンポスト容器の活用方法)



(旬の地元の食材をまるごと使った「エコクッキング教室」、ごみ減量アドバイザー部会連携事業)

(4) 広報部会 企画会議：5回

ホームページ運営や情報誌作成等を通して、ごみ減量やリサイクルに関する情報発信事業を実施しました。今年度は、年少者に対する環境教育ツールとして、本会キャラクター「減量すすむくん・かなえちゃん」が登場する「えこぬりえ」を企画・作成し配布いたしました。また、市民の方々に本会の活動状況をお伝えし、広く会員を募集、そして会員の輪を広げる為、会員募集ポスターをリニューアル作成し、デザイン募集にあたっては、産学連携の取組みとして事業を実施しました。

項目	期 日	摘 要
①ホームページ運営	通 年	トップページ及び各カテゴリーの掲載内容整理・更新作業：9回、70件
② ホームページ更新作業講習会	8月30日	ユーザー登録者及び事務局による更新のための操作方法講習会開催
③ 情報誌の発行	11月 3月	作業部会2回開催、第11・12号 各3,000部 会員、市内公民館・コミセン・会員スーパー等窓口に配布設置
④ ごみ減量等啓発グッズ作成	6月～10月	減量すすむくん・かなえちゃんぬりえ「えこぬりえ」の作製（山形市コミュニティーファンド活用による他団体との連携）6,000部
⑤エコキャップBOX寄附受入	9・10・1月	会員企業よりエコキャップボックスを寄附受入 トヨタカローラ山形(株) 1,000個 (株)山形銀行 1,000個 山形トヨペット(株) 2,000個
⑥ 会員募集ポスター作成	6月～1月	山形デザイン専門学校[本会会員]との産学連携による提案・作成 200枚
⑦ 各種取材	7月13・14日 10月16日 12月4日 2月17日 2月23日	各事業企画に参加し取材 ・生ごみ肥料化学習会（ごみ減量学習部会） ・リサイクルツアー（ごみ減量学習部会） ・エコクッキング教室（ごみ減量学習部会） ・やまがた市民活動まつり ・ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会

【延べ 88名スタッフ協力】



(企画会議)



(会員募集ポスターコンテスト選考会)



(情報紙第11号、12号)



(エコキャップ贈呈、山形トヨペット(株))

(5) ごみ減量推進アドバイザー部会 企画会議：4回

ごみ減量や資源再利用の必要性や実践方法を広めるための講師「ごみ減量アドバイザー」19名を登録し、市内各団体や公民館などのごみ減量の学習会、また、学習部会との連携により「エコクッキング教室」を実施しました。計20回、延べ711名参加。
また、山形市との共催により「もったいないアカデミー」を開催し、市民の方にごみ減量の方法をお伝えしました。

項目	開催日 [主催等]	参加者数	摘要
① アドバイザー募集	4月		
② アドバイザー派遣 制度の周知	通年		広報やまがた特集記事掲載、他チラシ配布等
③スキルアップ 研修会	7月29日		アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、 アドバイザー概要について 参加11名
④新規アドバイザー 登録証交付式	8月22日		新規アドバイザー4名の登録 登録合計18名
⑤アドバイザー 派遣	5月9日(水) [チェリア de カフェ実行委員会]	19名	チェリア de カフェ 「ハギレでポーチづくり」
	6月29日(金) [NPO 法人発達支援研究センター]	25名	「はながたベニちゃんと一緒にごみ減量勉強会」
	7月19日(木) [東 部 公 民 館]	34名	東部シルバー大学 「身近な文房具からエコをすすめよう！」
	7月28日(土) [イオン北店チアーズクラブ]	28名	リサイクル工作 「牛乳パックでびっくり箱・こま作り」
	8月24日(金) [さくらの会]	18名	さくらの会ごみ減量勉強会 「風呂敷の活用や生活の節約術」
	9月12日(水) [支援センターきのみせいぶ]	15名	「エコ工作をしよう！」
	9月18日(火) [緑町藤森自治会]	18名	役員研修会 「ごみ減量大作戦」
	9月22日(土) [蔵王二小2学年 PTA]	55名	蔵王二小 2学年親子行事 「親子でmy箸作り」
	10月10日(水) [第五中 母親委員会]	23名	母親委員会おしゃべりサロン 「地産地消でエコ生活」
	10月21日(日) [チェリアフェスティバル実行委員会]	100名	チェリアフェスティバル山形2012 「楽しく楽しいエコいけばな」
	10月24日(水) [山形大学 学生課]	26名	外国人対象日本の伝統文化講座 「身近な野の花・庭の花でいけばな体験」
	11月6日(火) [やまがた成年後見アドバイザーの会]	14名	会員研修会 「誰でも出来る省エネ生活」
	12月2日(日) [イオン北店チアーズクラブ]	24名	リサイクル工作 「リサイクルでクリスマスリースを作る」
	1月17日(木) [千歳地区食改]	17名	「エコクッキング」 デコレーション寿司、シリアルバー等
1月22日(火) [山形5中]	174名	いのちの学習 「食選力を高めよう」	

	2月13日(水) [出羽23区いきいきサロン]	22名	いきいきサロン定例お茶会 「生活の節約術、風呂敷の上手な使い方」
	3月4日(月) [年金受給者の集い]	6名	「新聞紙やカレンダーでエコバッグ作
	3月7日(木) [権沢コミュニティセンター]	11名	潤い交流事業 「ごみの出ない最新文具情報」
⑥学習部会主催	12月4日(火) [ごみ減量学習部会]	42名	エコクッキング講座 第1回 エコロール巻き、冬野菜の揚げダンゴ等
	12月6日(木) [ごみ減量学習部会]	40名	エコクッキング講座 第2回 同上
⑦もったいない アカデミー	1月23日(水) [山形市・アドバイザー部会共催]	41名	第1回「楽しいエコいけばな」
	2月13日(水) [山形市・アドバイザー部会共催]	38名	第2回「マイはしづくりを通して環境 を学ぼう」

【延べ 65名スタッフ協力】



(企画会議)



(委嘱状交付式)



(端切れでポーチづくり)



(身近な文房具からごみ減量を進めよう)



(牛乳パックで工作づくり)



(ごみ減量大作戦)



(風呂敷活用等、くらしの節約術)



(エコ生け花)



(オリジナルまいはしづくり)



(新聞紙でエコバッグ)



(新聞紙でクリスマスリース)



(親子牛乳パック工作)



(エコクッキング)



(もったいないアカデミー、まいはしづくり)

平成24年度収支決算報告（案）

（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,500,000	1,500,000	0	
	山形市補助金	1,500,000	1,500,000	0	山形市より
その他収入		61,000	109,835	△ 48,835	
	繰越金	25,720	25,720	0	
	その他収入	35,280	84,115	△ 48,835	学習会、もったいないアカデミー等参加費 利息
合 計		1,561,000	1,609,835	△ 48,835	

支出の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		296,000	340,220	△ 44,220	
	会議費	130,000	173,045	△ 43,045	総会・役員会資料印刷費
	事務費	90,000	98,359	△ 8,359	事務用品、OA機器リース料
	通信費	76,000	68,816	7,184	送付料
事業費		1,260,000	1,240,981	19,019	
	広報事業費(広報部会)	480,000	479,225	775	情報誌発行、HP管理費
	実践活動事業費	780,000	761,756	18,244	
	(買い物エコフレンド部会)	50,000	37,969	12,031	資料印刷費
	(5R情報発信部会)	210,000	170,449	39,551	もったいないマップVer.3作製費
	(ごみ減量学習部会)	195,000	186,458	8,542	案内郵送費、資料印刷費
	(ごみ減量アドバイザー部会)	170,000	203,981	△ 33,981	材料費、資料印刷費
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	155,000	162,899	△ 7,899	えこめりえ、会員募集ポスター作製費 かるた大会参加賞代
予備費		5,000	0	5,000	
合 計		1,561,000	1,581,201	△ 20,201	

収入金額 1,609,835 円
 支出金額 1,581,201 円
 差引金額 28,634 円(翌年度に繰り越し)

監 査 結 果 報 告 書

平成24年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形
会 長 金 澤 和 子 様

平成25年 4 月 11 日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事 渡 辺 明 

監 事 横 沢 正 巳 

平成25年度事業計画（案）

1 運営方針

- ◎ 5つのR（リフューズ〔Refuse：辞退〕、リデュース〔Reduce：発生抑制〕、リユース〔Reuse：再使用〕、リペア〔Repair：修理〕、リサイクル〔Recycle：再生利用〕）を推進する取り組みを市内全域に広めます
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し、会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに、会員の声を聞き、開かれた運営を行います

2 総会・役員会

項 目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議、情報交換
第1回役員会		4月18日	総会議案の協議、総会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月	部会活動について
第3回役員会		11月	会全般及び部会活動について
第4回役員会	拡大	1月	平成25年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第5回役員会		3月	平成26年度の事業計画及び総会の進め方について

3 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
やまがた環境展2013参加	10月26日 ～27日	会場：山形国際交流プラザ 主催：やまがた環境展2013実行委員会 「環境活動・啓発・体験ゾーン」にブース出展 パネル展示、ワークショップ、分別クイズ実施
第5回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会	2月	かるた大会 会場：市総合スポーツセンター武道場 主催：山形中央ライオンズクラブ、山形センチュリーライオンズクラブ 共催：本会、NPO法人まちづくり山形 後援：山形市、山形市教育委員会
第6回やまがた市民活動まつり参加	2月	ごみ減量・もったいないねっと山形活動紹介 会場：霞城セントラル1階アトリウム 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
広報やまがた掲載 (山形市発行)	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介

4 各事業部会

(1) 買い物エコフレンド部会

店頭回収の取組み拡大や簡易包装の推進など、事業者と消費者が連携して取り組める行動の情報を共有します。また、マイバッグ持参・店頭回収利用の拡大・定着の取組み等を通し、消費者・事業者・行政という皆が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指します。

項目	期 日	摘 要
① ごみ減量ロビー展への参加	5月～6月	主催：山形市 会場：山形市役所エントランスホール 内容：ごみ減量・もったいないねット 山形活動紹介、雑がみ・食品トレーリ サイクルキャンペーン
② 食品トレーリサイクルキャンペーン	7月	スーパー
③ 雑がみリサイクル・簡易包装推進キャンペーン	10月	スーパー・百貨店
④ マイバッグ持参キャンペーン	随時	ドラッグストア、ホームセンター、コンビニエンスストア等
⑤ 本会イメージソング作成	6月～10月	広報部会との連携
⑥ ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	年3回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会

(2) 5R 情報発信部会

市域における事業者・団体等のごみ減量や資源の再利用の取組みについて、情報を収集・発信し、市民及び事業者のごみ減量等の取組み拡大を目指すとともに、会員の拡大を図ります。

項目	期 日	摘 要
① 各種団体等の情報収集	6月～	対象：市内の事業者、各種団体、NPO等
② ホームページによる情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③ もったいないマップ Ver. 2 リニューアル版 発行	6月～10月	個人向けごみ減量を目的としたツールとして作成したもったいないマップ Ver. 2 のリニューアル 4, 000部

(3) ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を実践します。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量学習会	6月17日 (午後開催) 6月24日 (午後開催)	①食材の上手な活用術・コンポスト容器の使い方 講師：長岡 慶子さん(本会会員) ②EMボカシ容器の活用術 講師：エコいではの会(本会会員)
② リサイクルツアー	10月8日	㈱丹野エコプラザ、上野処分場見学
③ リサイクル体験教室	12月3日 12月6日 (同じ献立)	「エコクッキング教室」 講師：本会アドバイザー部会との連携事業

(4) 広報部会

ホームページや情報誌を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報の発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項 目	期 日	摘 要
① ホームページ更新	随 時	
② 情報誌の発行	11月、3月	第13号、第14号 各3,000部
③ えこぬりえコンテスト	6月～10月	ごみ減量すすむくん・かなえちゃんぬりえの配布、コンテスト募集及び表彰
④ 本会イメージソング作成	6月～10月	買い物エコフレンド部会との連携
⑤ 各種取材	随 時	各事業に参加し取材を行う

(5) ごみ減量アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等において、ごみ減量の取組みを広めます。

項 目	期 日	摘 要
① アドバイザー派遣制度周知	随 時	チラシ、広報やまがた等
② アドバイザー派遣	随 時	地域、学校等
③ 新規アドバイザー募集	6月	
④ スキルアップ研修会	7月	アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、減量方法等
⑤ アドバイザー登録証交付	7月	
⑥ もったいないアカデミー開催	1月～2月	山形市と共催、2回実施

平成25年度収支予算（案）

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

収入の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,500,000	100,000	
	山形市補助金	1,600,000	1,500,000	100,000	山形市より
その他収入		64,000	61,000	3,000	
	繰越金	28,634	25,720	2,914	
	その他収入	35,366	35,280	86	学習会参加費, 貯金利子
合 計		1,664,000	1,561,000	103,000	

支出の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		379,000	296,000	83,000	
	会議費	170,000	130,000	40,000	資料印刷費
	事務費	105,000	90,000	15,000	事務用品, OA機器リース料
	通信費	104,000	76,000	28,000	資料等送付費
事業費		1,280,000	1,260,000	20,000	
	広報事業費(広報部会)	485,000	480,000	5,000	HP管理費, 情報誌発行
	実践活動事業費	795,000	780,000	15,000	
	(買い物エコフレンド部会)	50,000	50,000	0	食品トレイ等リサイクルキャンペーン
	(5R情報発信部会)	160,000	210,000	△ 50,000	もったいないマップVer.2リニューアル版作製
	(ごみ減量学習部会)	210,000	195,000	15,000	ごみ減量学習会, リサイクルツアー, エコクッキング教室
	(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	170,000	10,000	アドバイザーの派遣, もったいないアカデミーの開催
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	195,000	155,000	40,000	イメージソング作製, かるた大会参加賞代
予備費		5,000	5,000	0	
合 計		1,664,000	1,561,000	103,000	

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員を選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。

3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。

4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員任期)

第9条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を開催することができる。

2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

3 この規約は、平成21年5月30日から施行する。

4 この規約は、平成22年5月30日から施行する。

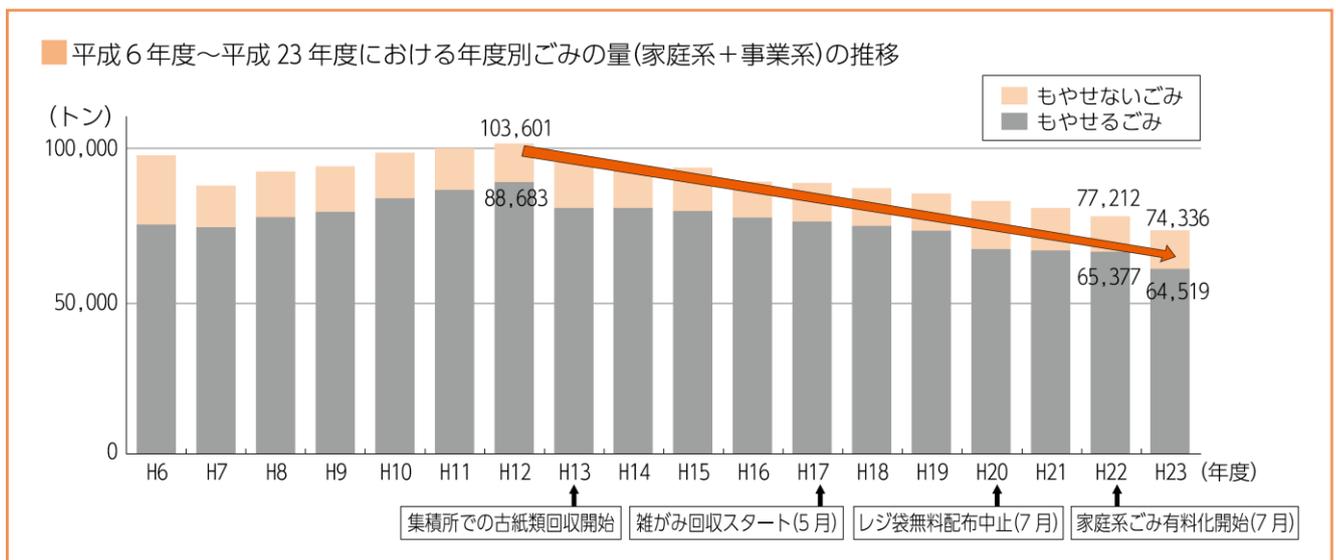
三者連携のごみ減量が順調に進んでいます

～ごみの発生量「12年間」で**28%の大幅減!**～

平成23年度のごみの発生量（家庭系+事業系）は74,336トンでした。前年度に比べ3.7%の減量、ピークだった平成12年度の103,601トンと比べると28.2%の大幅減となっており、レジ袋無料配布中止や家庭系ごみ有料化といった取り組みの成果が表れています。

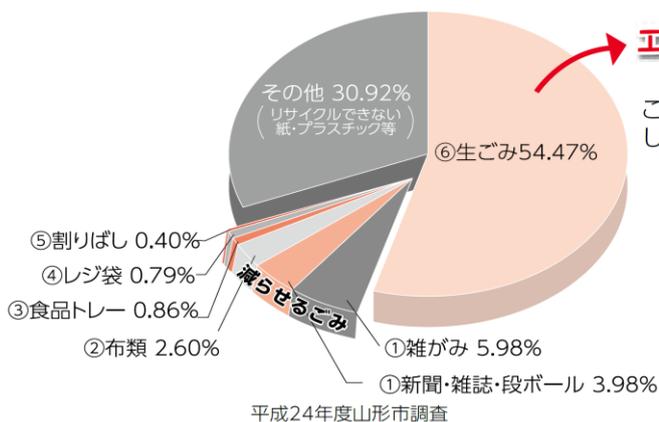
地球温暖化の防止と持続可能な暮らしやすい社会づくりのために、ごみの減量は避けて通れない課題です。今後も、市民・事業者・行政が力を合わせ、「環境にやさしいまちづくり」を目指していきましょう。
 ㊟ごみ減量推進課 ㊟内線699

《ごみの発生量の推移》



ごみの減量・資源化は順調に進んでいますが、もやせるごみにはまだリサイクルできるものや減らせるごみが多く含まれています。「もったいない」を合言葉に、捨てる前にもう一度考えましょう。

平成24年度家庭系もやせるごみの組成



エコでお得な“やさいクル事業”を利用しませんか？

どうしても発生してしまう“生ごみ”を肥料として土に戻すことも大事なポイント。電気式（乾燥式）生ごみ処理機を活用して、“生ごみやさいクル”に参加してみませんか？
 詳しい内容は広報やまがた 2月15日号でお知らせします。

電気式（乾燥式）生ごみ処理機で処理する
 →【乾燥生ごみ】

【乾燥生ごみ】を分別して1kgずつ透明袋に入れる

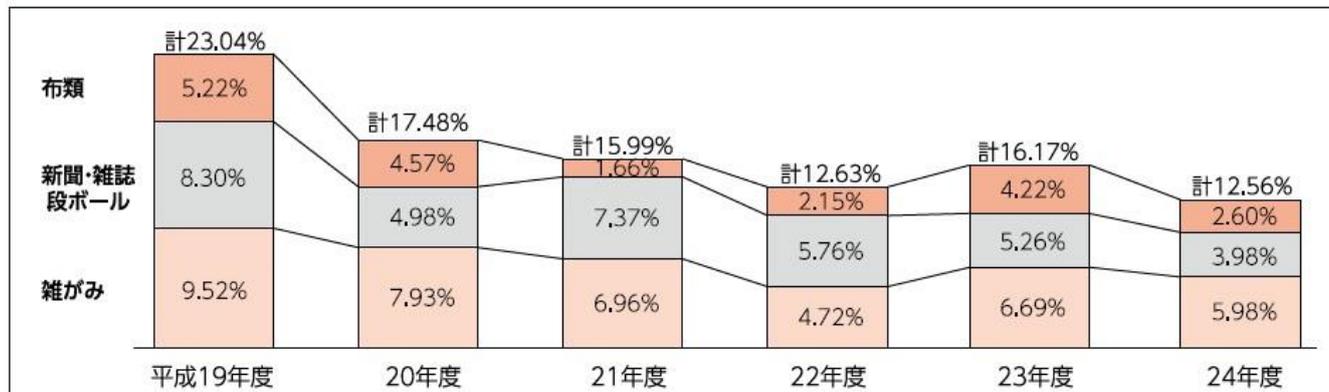
交換場所で5ポイントにつき500円相当の新鮮野菜と交換!

回収場所で1kgにつき1ポイントがもらえる

市民の皆さんのごみ減量に対する意識の高まりと、平成22年7月からスタートした「家庭系ごみの有料化」の効果もあり、リサイクルへの取り組みが進んでいます。

また、資源物の分別により、もやせるごみとして捨てられている雑がみなどの資源物の量は減少しています。引き続き皆さんのご理解とご協力をお願いします。 ☎ごみ減量推進課 ☎内線698

もやせるごみに含まれる資源物の推移



家庭系もやせるごみ組成分析 (山形市調査)

雑がみ回収が順調に進んでいます!!

〈雑がみ回収量の推移〉



雑がみ組成分析 (山形市調査)



平成17年から開始した雑がみ回収は、皆さんのご協力により、昨年度、初めて1,000トンの大台を超え、今年度はさらに回収が進み、1,163トンとなり、過去最高の回収量を更新しています。

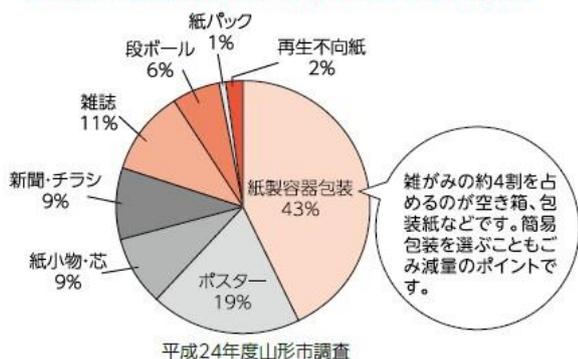
また、もやせるごみに含まれる資源物の推移を見ても、雑がみは減少傾向にあり、雑がみ分別が着実に進んでいることが分かります。

家庭から出された雑がみの内訳を調査したところ、リサイクル可能なものは98%と高く、各家庭での分別が進み、品質の高い雑がみ回収ができています。

なお、雑がみは、紙手提げ袋やご家庭に余っている新聞回収袋に入れて出してください。昨年、各ご家庭に配布した雑がみ回収袋も、ぜひご活用ください。



〈家庭から雑がみとして出されたものの内訳〉



雑がみの約4割を占めるのが空き箱、包装紙などです。簡易包装を選ぶこともごみ減量のポイントです。

●●● 古紙分別のワンポイント ●●●

- ①雑がみには、新聞、雑誌、段ボール、紙パックを混ぜないでください。それぞれ違う用途の紙に再生されますので、紙資源を有効活用するため、正しい分別をお願いします。
- ②新聞折り込みチラシは雑がみに出さないでください。良質な紙資源としてリサイクルされますので、新聞と一緒に束にして出してください。

情報交換

テーマ：「みんなで目指そう！日本一！！」

～ごみゼロやまがたを目指して～

講師：株式会社ドンドンアップ 代表取締役 おかもと 岡本 あきふみ 昭史さん

memo

会員募集ポスター最優秀作品

本会会員の更なる拡大と会員のイメージアップのため、ポスターをリニューアル作成。山形デザイン専門学校グラフィックデザイン学科の皆さんからご応募いただき、選考の結果、同学科2年 金美伶(こんみれい)さんの作品が最優秀に選ばれました。

めざせ! ごみの少ない市 日本一!!

ごみ減量・もったいないねット山形 会員募集中

一緒に活動
してみませんか?



リサイクル

減量かなえちゃん



ごみ減量

減量すすむくん

市民

企業

行政



マイはしつくり出前講座



マイバック持参キャンペーン



エコクッキング教室

会員名

●ポスターデザイン：山形デザイン専門学校 金美伶(こんみれい)

【問い合わせ】

「ごみ減量・もったいないねット山形」事務局 山形市ごみ減量推進課内(市役所10階)
〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号 Tel:023-641-1212(内線698,699)
Fax:023-624-9928 Eメール:gomigen@city.yamagata-yamagata.lg.jp

ホームページは [もったいないねット](#) 検索 ホームページからも入会手続きいただけます